

# 学びのドリームプラン

## 第3学年2組 国語科

単元名：～つつい目が行く帯を作ろう～  
「サーカスのライオン」

指導者 中山 智文

### 児童の願い

本の帯を作って紹介し、多くの人に「サーカスのライオン」を読んで欲しい。



### ゴール

「サーカスのライオン」の帯を作り、図書室に紹介コーナーを設け、多くの人に読んでもらう。

### 学びのモニタリングの視点(育成したい資質・能力)

	A	B
【主体性】	・様々な本の帯に興味をもち、帯を作るために物語の内容を積極的に読み取ろうとしている。	・様々な本の帯に興味をもち、帯を作るために物語の内容を読み取ろうとしている。
【思考力】	・場面の移り変わりに合わせて、じんぎの気持ちに変化していることを叙述を関連付けながら読み取っている。	・場面の移り変わりに合わせてじんぎの気持ちに変化していることを叙述をもとに読み取っている。
【自己理解】	・中心人物の気持ちを叙述をもとに捉えたり、友達の考えを聞いて自分の考えを広げたりして、日々の読書に生かそうとしている。	・中心人物の気持ちを叙述をもとに捉えたり、友達の考えを聞いて自分の考えを広げたりしている。

### 本単元で付けたい力

- ・場面の移り変わりに注意しながら登場人物の気持ちの変化について、叙述をもとに想像して読むことができる。 【読むこと ウ】

### 言語活動

読み取ったことを紹介するために「サーカスのライオン」の帯を作る。

### 「課題発見・解決学習」の過程(全10時間)

学 習 活 動	育成したい資質・能力
<b>課題の設定(1)</b> ○本に付いている帯にういて理解し、学習の見通しを立てる。 ・「サーカスのライオン」の読み取りをもとに本の帯を作り、校内に紹介コーナーを設けるとい学習課題を確認するとともに、単元で付けたい力について考える。	主体性
<b>情報の収集(4)</b> ○「サーカスのライオン」(教材文)を読み取る。 ・登場人物、中心人物、場面分けを行う。	思考力
○場面ごとの中心人物の心情について整理する。 ・中心人物の言動や情景描写をもとに、心情を考える。 ・心情曲線を用いて、部分ごとの中心人物の気持ちを視覚的に理解する。	思考力
<b>整理・分析(1)</b> ○中心人物の気持ちに変化した部分について話し合う。 ・中心人物の気持ちがい最も大きく変わった部分とその理由について話し合う。	思考力
<b>まとめ・創造・表現(3)</b> ○帯作りについて知る。 ・帯の作り方を提示し、文字の大きさや言葉、絵の工夫について考える。	

物語の並行読書



<p>○サーカスのライオンで学習したことをもとに，帯にかく事柄を整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャッチフレーズ，絵，言葉</li> <li>・読み手の興味を引くような一文を作り，その理由も書く。</li> </ul>	物語の 並行 読書 ↓	思考力
<p><b>振り返り（１）</b></p> <p><b>学びのモニタリング</b></p> <p>○校内に「サーカスのライオン」の紹介コーナーを設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放送で紹介コーナーについて呼びかける。</li> <li>・単元全体を振り返り，できるようになったことや今後の学習に生かしたいことを考える。</li> </ul>		自己理解